

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年1カ月間(2007年11月2日～2017年11月20日)	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高金利通貨マザーファンドの受益証券
	ダイワ高金利通貨マザーファンド	内外の債券および短期金融資産
マザーファンドの運用方法	<p>①主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ、各国の格付け*、通貨の流動性等を勘案して投資対象通貨を選定します。</p> <p>* 自国通貨建て長期債務格付けがBBB格以上(ムーディーズでBaa3以上またはS&amp;PでBBB-以上)とします。</p> <p>ロ、主に金利水準等から10通貨を選定し、3通貨は12.5%程度、4通貨は10%程度、3通貨は7.5%程度に配分します。通貨の選定、配分比率は3カ月をめどに見直します。なお、流動性、市場の状況、ファンダメンタルズ等を勘案した結果、配分が異なる場合があります。</p> <p>ハ、投資対象とする債券および短期金融資産は残存期間が1年以内、取得時においてA格以上(ムーディーズでA3以上またはS&amp;PでA-以上)に相当するものとします。</p> <p>ニ、ポートフォリオの平均残存期間は180日程度以内に維持します。</p> <p>ホ、運用の効率化を図るため、外国為替予約取引等を利用します。</p>	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	<p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。5月と11月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、基準価額水準に応じて、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド(当ファンド)とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

# ダイワ高金利通貨ファンド (毎月決算型) (愛称：金利のチカラ)

## 運用報告書(全体版)

第85期	(決算日	2014年11月20日)
第86期	(決算日	2014年12月22日)
第87期	(決算日	2015年1月20日)
第88期	(決算日	2015年2月20日)
第89期	(決算日	2015年3月20日)
第90期	(決算日	2015年4月20日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ高金利通貨ファンド(毎月決算型)(愛称：金利のチカラ)」は、このたび、第90期の決算を行ないました。

ここに、第85期～第90期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ高金利通貨ファンド（毎月決算型）

■最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公社債組入比率	純資産総額
	(分 配 落)	税込み分配金	期中騰落率		
	円	円	%	%	百万円
61期末(2012年11月20日)	4,917	25	1.5	93.2	2,341
62期末(2012年12月20日)	5,191	25	6.1	94.3	2,391
63期末(2013年1月21日)	5,514	25	6.7	91.6	2,501
64期末(2013年2月20日)	5,774	25	5.2	91.6	2,552
65期末(2013年3月21日)	5,777	25	0.5	93.9	2,461
66期末(2013年4月22日)	6,034	25	4.9	92.5	2,502
67期末(2013年5月20日)	6,096	25	1.4	92.8	2,481
68期末(2013年6月20日)	5,470	25	△ 9.9	93.8	2,165
69期末(2013年7月22日)	5,706	25	4.8	94.4	2,193
70期末(2013年8月20日)	5,450	25	△ 4.0	94.0	2,068
71期末(2013年9月20日)	5,756	25	6.1	94.9	2,153
72期末(2013年10月21日)	5,684	25	△ 0.8	95.0	2,090
73期末(2013年11月20日)	5,672	25	0.2	96.0	2,050
74期末(2013年12月20日)	5,767	25	2.1	85.0	2,014
75期末(2014年1月20日)	5,630	25	△ 1.9	95.0	1,937
76期末(2014年2月20日)	5,530	25	△ 1.3	95.1	1,863
77期末(2014年3月20日)	5,560	25	1.0	95.5	1,850
78期末(2014年4月21日)	5,728	25	3.5	95.3	1,875
79期末(2014年5月20日)	5,707	25	0.1	96.1	1,836
80期末(2014年6月20日)	5,673	25	△ 0.2	96.9	1,804
81期末(2014年7月22日)	5,657	25	0.2	96.8	1,774
82期末(2014年8月20日)	5,679	25	0.8	96.4	1,765
83期末(2014年9月22日)	5,811	25	2.8	96.7	1,771
84期末(2014年10月20日)	5,604	25	△ 3.1	96.2	1,701
85期末(2014年11月20日)	6,054	25	8.5	96.4	1,800
86期末(2014年12月22日)	5,877	25	△ 2.5	84.3	1,700
87期末(2015年1月20日)	5,736	25	△ 2.0	96.2	1,635
88期末(2015年2月20日)	5,625	25	△ 1.5	96.9	1,590
89期末(2015年3月20日)	5,433	25	△ 3.0	94.3	1,507
90期末(2015年4月20日)	5,472	25	1.2	95.2	1,495

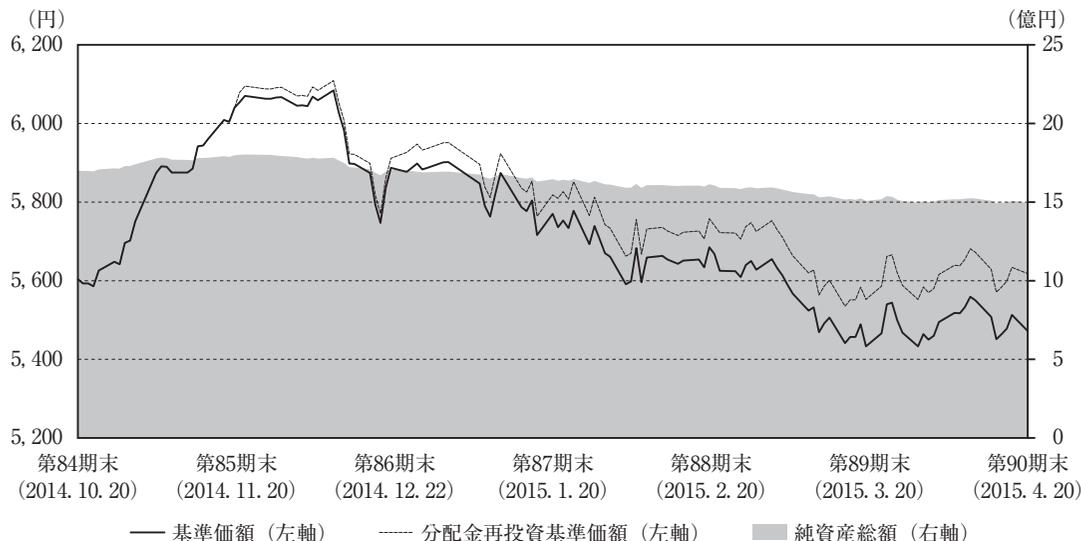
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、投資対象通貨およびその配分比率を3カ月をめぐりに見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当作成期間（第85期～第90期）中の基準価額と市況の推移



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

	年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率		公 社 債 組 入 比 率 %
				%	
第85期	(期首)2014年10月20日	5,604	—	—	96.2
	10月末	5,751	2.6	—	97.0
	(期末)2014年11月20日	6,079	8.5	—	96.4
第86期	(期首)2014年11月20日	6,054	—	—	96.4
	11月末	6,067	0.2	—	96.0
	(期末)2014年12月22日	5,902	△ 2.5	—	84.3
第87期	(期首)2014年12月22日	5,877	—	—	84.3
	12月末	5,902	0.4	—	95.9
	(期末)2015年1月20日	5,761	△ 2.0	—	96.2
第88期	(期首)2015年1月20日	5,736	—	—	96.2
	1月末	5,661	△ 1.3	—	95.9
	(期末)2015年2月20日	5,650	△ 1.5	—	96.9
第89期	(期首)2015年2月20日	5,625	—	—	96.9
	2月末	5,628	0.1	—	96.7
	(期末)2015年3月20日	5,458	△ 3.0	—	94.3
第90期	(期首)2015年3月20日	5,433	—	—	94.3
	3月末	5,464	0.6	—	93.9
	(期末)2015年4月20日	5,497	1.2	—	95.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

第85期首：5,604円 第90期末：5,472円（既払分配金150円） 騰落率：0.2%（分配金再投資ベース）

#### 【基準価額の主な変動要因】

債券価格については、当ファンドが投資している債券の残存期間が短いことから値動きは限定的でしたが、利息収入については、安定的に基準価額の値上がりに寄与しました。しかし、投資している通貨の為替相場がおおむね円に対して下落したことから、基準価額の値下がり要因となりました。

### ◆投資環境について

#### ○海外短期債券市況

ブラジルは、物価上昇懸念が高まっていることに対して中央銀行が警戒姿勢を強めたことから、複数回にわたって政策金利の引上げが行なわれました。一方、トルコ、韓国、ポーランド、ノルウェー、オーストラリアは政策金利を下げました。特にトルコは、大幅な原油安がインフレ抑制に働き、複数回にわたって利下げが行なわれました。

#### ○為替相場

為替相場は、韓国ウォンやニュージーランド・ドル、南アフリカ・ランドは円安傾向となりました。一方、ブラジル・レアルやトルコ・リラ、ノルウェー・クローネなどは大幅に円高傾向となり、その他の通貨も横ばいから円高傾向での推移となりました。

第85期首より、日本の公的年金の運用比率変更や日銀の追加金融緩和を材料に、2014年12月まで円安が進行しました。それ以降は、原油価格の下落が加速したことを背景に、多くの国が金融緩和による対応を進めたことを材料に円高傾向に転じました。特に、原油安や金融緩和を材料に、ノルウェーやオーストラリアなど資源国の通貨やトルコ・リラが軟調推移となりました。また、利上げたブラジル・レアルについては、国内大手石油会社をめぐる汚職事件の広がりや経済見通しの低迷等が通貨安材料となり、大幅に下落しました。

### ◆前作成期間末における「今後の運用方針」

「ダイワ高金利通貨マザーファンド」の受益証券に投資することを通して短期の公社債を組入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。マザーファンドに関しては、主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

### ◆ポートフォリオについて

#### ○当ファンド

「ダイワ高金利通貨マザーファンド」の受益証券に投資することを通して短期の公社債を組入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

#### ○ダイワ高金利通貨マザーファンド

投資対象通貨の中から相対的に金利水準の高い10通貨を選定し、残存期間1年以内の短期債券に投資しました。ポートフォリオの平均残存期間は180日程度以内に維持しました。組入債券の格付けについては取得時A格以上としました。

**【当作成期間の選定通貨と通貨別配分比率】**

(12.5%) ブラジル・リアル、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド

(10.0%) ニュージーランド・ドル、マレーシア・リングギット、メキシコ・ペソ、オーストラリア・ドル

(7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ

(注) 為替や組入資産価格の変動などにより、実際の組入比率は異なることがあります。当ファンドでは、運用の効率化を図るため、外国為替予約取引等を利用しておりますので、通貨配分比率と外国公社債の通貨別組入比率が大きく異なる場合があります。

**◆ベンチマークとの差異について**

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

**◆分配金について**

**【収益分配金】**

第85期～第90期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ25円といたしました。

**■分配原資の内訳（1万口当り）**

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	2014年10月21日 ～2014年11月20日	2014年11月21日 ～2014年12月22日	2014年12月23日 ～2015年1月20日	2015年1月21日 ～2015年2月20日	2015年2月21日 ～2015年3月20日	2015年3月21日 ～2015年4月20日
当期分配金（税込み）(円)	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（%）	0.41	0.42	0.43	0.44	0.46	0.45
当期の収益（円）	25	25	18	20	17	22
当期の収益以外（円）	—	—	6	4	7	2
翌期繰越分配対象額（円）	107	108	102	97	90	88

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

**【決定根拠、留保益の今後の運用方針】**

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

**■収益分配金の計算過程（1万口当り）**

項 目	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
(a) 経費控除後の配当等収益	30.17円	26.38円	18.95円	20.40円	17.83円	22.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	47.80	47.84	47.89	47.93	47.98	48.02
(d) 分配準備積立金	54.24	59.38	60.73	54.65	50.01	42.82
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	132.23	133.61	127.58	122.99	115.83	113.69
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	107.23	108.61	102.58	97.99	90.83	88.69

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

### ○当ファンド

「ダイワ高金利通貨マザーファンド」の受益証券に投資することを通して短期の公社債を組入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

### ○ダイワ高金利通貨マザーファンド

引続き、主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

### ■ 1万口当りの費用の明細

項 目	第85期～第90期		項 目 の 概 要
	(2014. 10. 21～2015. 4. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	28円	0. 494%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は5, 722円です。
（投信会社）	(13)	(0. 231)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(14)	(0. 242)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	4	0. 066	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0. 062)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0. 001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	32	0. 560	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2014年10月21日から2015年4月20日まで)

決算期	第85期～第90期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高金利通貨マザーファンド	—	—	232,298	226,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第85期～第90期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第84期末		第90期末	
	口数	金額	口数	評価額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高金利通貨マザーファンド	1,810,901	1,578,602	1,487,517	1,487,517

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2014年11月20日)、(2014年12月22日)、(2015年1月20日)、(2015年2月20日)、(2015年3月20日)、(2015年4月20日)現在

項目	第85期末	第86期末	第87期末	第88期末	第89期末	第90期末
(A) 資産	1,810,519,599円	1,714,439,277円	1,644,349,131円	1,604,949,511円	1,516,351,685円	1,505,117,458円
コール・ローン等	17,813,474	19,757,727	16,287,079	13,145,311	18,089,197	17,600,081
ダイワ高金利通貨マザーファンド(評価額)	1,792,706,125	1,694,681,550	1,628,062,052	1,588,804,200	1,498,262,488	1,487,517,377
未収入金	—	—	—	3,000,000	—	—
(B) 負債	9,887,520	13,948,929	8,486,738	14,302,512	8,734,281	9,317,666
未払収益分配金	7,436,193	7,234,248	7,129,467	7,069,907	6,937,389	6,833,638
未払解約金	963,068	5,157,774	—	5,823,866	549,535	1,145,500
未払信託報酬	1,476,241	1,532,411	1,322,018	1,362,391	1,191,308	1,272,128
その他未払費用	12,018	24,496	35,253	46,348	56,049	66,400
(C) 純資産総額(A-B)	1,800,632,079	1,700,490,348	1,635,862,393	1,590,646,999	1,507,617,404	1,495,799,792
元本	2,974,477,239	2,893,699,527	2,851,786,872	2,827,962,987	2,774,955,844	2,733,455,592
次期繰越損益金	△1,173,845,160	△1,193,209,179	△1,215,924,479	△1,237,315,988	△1,267,338,440	△1,237,655,800
(D) 受益権総口数	2,974,477,239口	2,893,699,527口	2,851,786,872口	2,827,962,987口	2,774,955,844口	2,733,455,592口
1万口当り基準価額(C/D)	6,054円	5,877円	5,736円	5,625円	5,433円	5,472円

\* 第84期末における元本額は3,035,286,298円、当作成期間（第85期～第90期）中における追加設定元本額は12,221,371円、同解約元本額は314,052,077円です。

\* 第90期末の計算口数当りの純資産額は5,472円です。

\* 第90期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,237,655,800円です。

■投資信託財産の構成

2015年4月20日現在

項目	第90期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ高金利通貨マザーファンド	1,487,517	98.8
コール・ローン等、その他	17,600	1.2
投資信託財産総額	1,505,117	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲価をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月20日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=93.01円、1トルコ・リラ=44.41円、1メキシコ・ペソ=7.77円、1ブラジル・レアル=39.10円、100韓国ウォン=11.00円、1マレーシア・リンギット=32.77円、1南アフリカ・ランド=9.87円、1ポーランド・ズロチ=31.92円です。

(注3) ダイワ高金利通貨マザーファンドにおいて、第90期末における外貨建純資産(1,480,911千円)の投資信託財産総額(1,495,374千円)に対する比率は、99.0%です。

# ダイワ高金利通貨ファンド（毎月決算型）

## ■損益の状況

第85期 自 2014年10月21日 至 2014年11月20日 第87期 自 2014年12月23日 至 2015年 1月20日 第89期 自 2015年 2月21日 至 2015年 3月20日  
 第86期 自 2014年11月21日 至 2014年12月22日 第88期 自 2015年 1月21日 至 2015年 2月20日 第90期 自 2015年 3月21日 至 2015年 4月20日

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
(A) 配 当 等 収 益	295円	295円	280円	332円	236円	608円
受 取 利 息	295	295	280	332	236	608
(B) 有価証券売買損益	142,599,249	△ 42,461,907	△ 31,536,557	△ 23,105,390	△ 45,072,897	18,843,586
売 買 益	144,329,626	610,480	140,092	150,515	478,001	19,254,809
売 買 損	△ 1,730,377	△ 43,072,387	△ 31,676,649	△ 23,255,905	△ 45,550,898	△ 411,223
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,488,259	△ 1,544,889	△ 1,332,775	△ 1,373,486	△ 1,201,009	△ 1,282,479
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	141,111,285	△ 44,006,501	△ 32,869,052	△ 24,478,544	△ 46,273,670	17,561,715
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,043,441,329	△ 884,503,532	△ 921,589,425	△ 952,887,967	△ 965,186,719	△ 1,002,428,074
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 264,078,923	△ 257,464,898	△ 254,336,535	△ 252,879,570	△ 248,940,662	△ 245,955,803
(配 当 等 相 当 額)	( 14,219,928)	( 13,846,274)	( 13,658,280)	( 13,556,711)	( 13,315,844)	( 13,127,141)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 278,298,851)	(△ 271,311,172)	(△ 267,994,815)	(△ 266,436,281)	(△ 262,256,506)	(△ 259,082,944)
(G) 合 計 (D+E+F)	△ 1,166,408,967	△ 1,185,974,931	△ 1,208,795,012	△ 1,230,246,081	△ 1,260,401,051	△ 1,230,822,162
(H) 収 益 分 配 金	△ 7,436,193	△ 7,234,248	△ 7,129,467	△ 7,069,907	△ 6,937,389	△ 6,833,638
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 1,173,845,160	△ 1,193,209,179	△ 1,215,924,479	△ 1,237,315,988	△ 1,267,338,440	△ 1,237,655,800
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 264,078,923	△ 257,464,898	△ 254,336,535	△ 252,879,570	△ 248,940,662	△ 245,955,803
(配 当 等 相 当 額)	( 14,219,928)	( 13,846,274)	( 13,658,280)	( 13,556,711)	( 13,315,844)	( 13,127,141)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 278,298,851)	(△ 271,311,172)	(△ 267,994,815)	(△ 266,436,281)	(△ 262,256,506)	(△ 259,082,944)
分 配 準 備 積 立 金	17,675,413	17,584,927	15,596,232	14,155,622	11,891,632	11,116,261
繰 越 損 益 金	△ 927,441,650	△ 953,329,208	△ 977,184,176	△ 998,592,040	△ 1,030,289,410	△ 1,002,816,258

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期	第 90 期
(a) 経費控除後の配当等収益	8,975,366円	7,634,579円	5,406,775円	5,770,405円	4,950,198円	6,244,743円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	14,219,928	13,846,274	13,658,280	13,556,711	13,315,844	13,127,141
(d) 分 配 準 備 積 立 金	16,136,240	17,184,596	17,318,924	15,455,124	13,878,823	11,705,156
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	39,331,534	38,665,449	36,383,979	34,782,240	32,144,865	31,077,040
(f) 分 配 金	7,436,193	7,234,248	7,129,467	7,069,907	6,937,389	6,833,638
(g) 翌 期 繰 越 分 配 対 象 額 (e-f)	31,895,341	31,431,201	29,254,512	27,712,333	25,207,476	24,243,402
(h) 受 益 権 総 口 数	2,974,477,239口	2,893,699,527口	2,851,786,872口	2,827,962,987口	2,774,955,844口	2,733,455,592口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期	第90期
	25円	25円	25円	25円	25円	25円
（ 単 価 ）	（6, 054円）	（5, 877円）	（5, 736円）	（5, 625円）	（5, 433円）	（5, 472円）

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「N I S A（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

#### 《お知らせ》

##### ●運用報告書（全体版）の電子交付について

2014年12月1日施行の法改正により、運用報告書は「交付運用報告書」と「運用報告書（全体版）」（本書）の2種類になりましたが、「運用報告書（全体版）」については、交付に代えて電子交付する旨を信託約款に定めました。

##### ●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。

【本資料は、受益者のみなさまにファンドの運用状況をお知らせするためのものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。】

## ダイワ高金利通貨マザーファンド

### <補足情報>

当ファンド（ダイワ高金利通貨ファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ高金利通貨マザーファンド」の決算日（2014年10月20日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第90期の決算日（2015年4月20日）現在におけるダイワ高金利通貨マザーファンドの組入資産の内容等を9～10ページに併せて掲載いたしました。

### ■ダイワ高金利通貨マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2014年10月21日から2015年4月20日まで）

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 6% 2015/6/18	173,977	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア) 7% 2015/4/15	59,972
Malaysia Treasury Bill (マレーシア) 2015/3/13	171,059	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 7% 2015/4/13	48,222
MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 4.72% 2015/9/30	140,862	KOREA TREASURY BOND (韓国) 3.25% 2015/6/10	17,166
COUNCIL OF EUROPE (国際機関) 5.625% 2015/12/14	66,123	Malaysia Treasury Bill (マレーシア) 2015/3/13	14,927
WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア) 7% 2015/4/15	60,227	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 6% 2015/10/21	14,261
INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 7% 2015/4/13	58,429	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 4.72% 2015/9/30	6,545
Toyota Motor Credit Corp (アメリカ) 4.625% 2015/4/10	50,647		
GOLDMAN SACHS GROUP INC. (アメリカ) 6.35% 2016/4/12	48,117		
CITIGROUP INC. (アメリカ) 6% 2016/3/22	47,961		
ASIAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5.25% 2015/9/25	43,765		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■組入資産明細表

下記は、2015年4月20日現在におけるダイワ高金利通貨マザーファンド（1,578,602千円）の内容です。

#### (1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

2015年4月20日現在								
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 4,986	千オーストラリア・ドル 5,075	千円 472,042	% 31.7	% —	% —	% —	% 31.7
トルコ	千トルコ・リラ 1,250	千トルコ・リラ 1,223	54,337	3.7	—	—	—	3.7
メキシコ	千メキシコ・ペソ 21,000	千メキシコ・ペソ 21,147	164,317	11.0	—	—	—	11.0
ブラジル	千ブラジル・レアル 4,535	千ブラジル・レアル 4,420	172,822	11.6	—	—	—	11.6
韓国	千韓国ウォン 1,092,000	千韓国ウォン 1,094,315	120,374	8.1	—	—	—	8.1
マレーシア	千マレーシア・リンギット 4,100	千マレーシア・リンギット 4,130	135,357	9.1	—	—	—	9.1
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 18,720	千南アフリカ・ランド 18,619	183,770	12.4	—	—	—	12.4
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 3,800	千ポーランド・ズロチ 3,801	121,344	8.2	—	—	—	8.2
合 計	—	—	1,424,367	95.8	—	—	—	95.8

(注1) 邦貨換算金額は、2015年4月20日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2015年4月20日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア	QUEENSLAND TREASURY CORP. COUNCIL OF EUROPE National Australia Bank Ltd GE Capital Australia Funding Pty Ltd GE Capital Australia Funding Pty Ltd RABOBANK NEDERLAND AU CITIGROUP INC. MORGAN STANLEY MORGAN STANLEY GOLDMAN SACHS GROUP INC. RABOBANK NEDERLAND AU Barclays Bank PLC/Australia	特殊債券	6.0000	千オーストラリア・ドル 250	千オーストラリア・ドル 254	千円 23,696	2015/10/21	
		特殊債券	5.6250	700	715	66,503	2015/12/14	
		社債	5.5000	500	502	46,773	2015/07/01	
		社債	7.0000	300	303	28,188	2015/07/16	
		社債	6.5000	600	602	56,016	2015/05/26	
		社債	5.6250	186	188	17,505	2015/09/14	
		社債	6.0000	500	514	47,873	2016/03/22	
		社債	7.6250	400	415	38,638	2016/03/03	
		社債	7.2500	200	200	18,677	2015/05/26	
		社債	6.3500	500	516	48,045	2016/04/12	
		社債	5.7500	300	304	28,311	2015/10/12	
社債	6.7500	550	557	51,812	2015/08/17			
通貨小計	銘柄数 金 額	12銘柄		4,986	5,075	472,042		
トルコ	Kommunekredit RABOBANK NEDERLAND	特殊債券	5.1500	千トルコ・リラ 750	千トルコ・リラ 738	千円 32,774	2015/08/28	
		社債	5.4500	500	485	21,562	2015/10/26	
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄		1,250	1,223	54,337		
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	6.0000	千メキシコ・ペソ 21,000	千メキシコ・ペソ 21,147	千円 164,317	2015/06/18	
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		21,000	21,147	164,317		
ブラジル	INTL. FIN. CORP. EUROPEAN INVESTMENT BANK NORDIC INVESTMENT BK. ASIAN DEVELOPMENT BANK AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	5.0000	千ブラジル・レアル 715	千ブラジル・レアル 687	千円 26,863	2015/12/21	
		特殊債券	6.0000	1,100	1,065	41,659	2016/01/25	
		特殊債券	6.0000	170	163	6,412	2016/01/29	
		特殊債券	5.2500	1,650	1,614	63,116	2015/09/25	
		特殊債券	9.0000	900	889	34,770	2015/07/31	
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		4,535	4,420	172,822		
韓国	KOREA TREASURY BOND	国債証券	3.2500	千韓国ウォン 1,092,000	千韓国ウォン 1,094,315	千円 120,374	2015/06/10	
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		1,092,000	1,094,315	120,374		
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.7200	千マレーシア・リンギット 4,100	千マレーシア・リンギット 4,130	千円 135,357	2015/09/30	
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		4,100	4,130	135,357		
南アフリカ	SWEDISH EXPORT CREDIT KOMMUNALBANKEN MUNICIPALITY FINANCE PLC MUNICIPALITY FINANCE PLC MUNICIPALITY FINANCE PLC INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT INTL. FIN. CORP. ASIAN DEVELOPMENT BANK RABOBANK NEDERLAND RABOBANK NEDERLAND	特殊債券	5.6500	千南アフリカ・ランド 1,370	千南アフリカ・ランド 1,359	千円 13,421	2015/10/26	
		特殊債券	6.8100	1,400	1,407	13,889	2015/06/12	
		特殊債券	7.0000	1,000	1,004	9,917	2015/08/18	
		特殊債券	7.3600	2,500	2,501	24,692	2016/01/07	
		特殊債券	0.5000	2,000	1,887	18,630	2016/02/09	
		特殊債券	7.0200	2,000	2,001	19,753	2015/09/10	
		特殊債券	7.4000	1,800	1,801	17,785	2015/05/28	
		特殊債券	6.5000	1,800	1,805	17,819	2015/06/22	
		社債	5.0500	3,850	3,853	38,030	2015/07/27	
		社債	6.5300	1,000	996	9,830	2015/12/24	
通貨小計	銘柄数 金 額	10銘柄		18,720	18,619	183,770		
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	5.5000	千ポーランド・ズロチ 3,800	千ポーランド・ズロチ 3,801	千円 121,344	2015/04/25	
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		3,800	3,801	121,344		
合 計	銘柄数 金 額	33銘柄				1,424,367		

(注1) 邦貨換算金額は、2015年4月20日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

# ダイワ高金利通貨マザーファンド

## 運用報告書 第7期 (決算日 2014年10月20日)

(計算期間 2013年10月22日～2014年10月20日)

ダイワ高金利通貨マザーファンドの第7期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の債券および短期金融資産
運用方法	<p>①主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>②投資にあたっては、以下の点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 各国の格付け*、通貨の流動性等を勘案して投資対象通貨を選定します。 * 本国通貨建て長期債務格付けがB B B格以上（ムーディーズでB a a 3以上またはS &amp; PでB B B-以上）とします。</p> <p>ロ. 主に金利水準等から10通貨を選定し、3通貨は12.5%程度、4通貨は10%程度、3通貨は7.5%程度に配分します。通貨の選定、配分比率は3カ月をめぐりに見直します。なお、流動性、市場の状況、ファンダメンタルズ等を勘案した結果、配分が異なる場合があります。</p> <p>ハ. 投資対象とする債券および短期金融資産は残存期間が1年以内、取得時においてA格以上（ムーディーズでA 3以上またはS &amp; PでA-以上）に相当するものとします。</p> <p>ニ. ポートフォリオの平均残存期間は180日程度以内に維持します。</p> <p>ホ. 運用の効率化を図るため、外国為替予約取引等を利用します。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

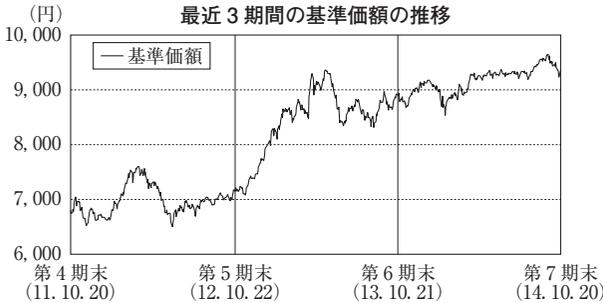
## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■運用実績



設定以来の運用実績

期 別	基 準 価 額		公 社 債 組 込 率	純 資 産
	期 中 騰 落 率	%		
1 期末(2008年10月20日)	円	%	%	百万円
2 期末(2009年10月20日)	6,999	△ 30.0	91.1	12,073
3 期末(2010年10月20日)	7,497	7.1	101.3	9,366
4 期末(2011年10月20日)	7,033	△ 6.2	92.1	5,983
5 期末(2012年10月22日)	6,797	△ 3.4	90.0	3,541
6 期末(2013年10月21日)	7,152	5.2	93.8	2,381
7 期末(2014年10月20日)	8,903	24.5	95.6	2,075
7 期末(2014年10月20日)	9,351	5.0	96.6	1,693

(注1) 公社債組込比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

(注2) 当ファンドは、投資対象通貨およびその配分比率を3カ月をめぐりに見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		南アフリカ・ランド 為 替 レ ー ト		ニュージーランド・ドル 為 替 レ ー ト		メキシコ・ペソ 為 替 レ ー ト		オーストラリア・ドル 為 替 レ ー ト		ノルウェー・クローネ 為 替 レ ー ト		ポーランド・ズロチ 為 替 レ ー ト	
	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%
(期首)2013年10月21日	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%
	8,903	—	10.02	—	83.15	—	7.63	—	94.59	—	16.58	—	32.06	—
10月末	8,872	△ 0.3	9.92	△ 1.0	81.33	△ 2.2	7.59	△ 0.5	93.61	△ 1.0	16.69	0.7	32.34	0.9
11月末	9,030	1.4	10.04	0.2	83.13	△ 0.0	7.83	2.6	93.08	△ 1.6	16.84	1.6	33.21	3.6
12月末	9,177	3.1	10.01	△ 0.1	85.80	3.2	8.05	5.5	93.24	△ 1.4	17.18	3.6	35.00	9.2
2014年1月末	8,736	△ 1.9	9.19	△ 8.3	84.03	1.1	7.69	0.8	90.77	△ 4.0	16.47	△ 0.7	32.91	2.7
2月末	8,927	0.3	9.52	△ 5.0	85.59	2.9	7.68	0.7	91.40	△ 3.4	16.87	1.7	33.61	4.8
3月末	9,192	3.2	9.72	△ 3.0	89.22	7.3	7.89	3.4	95.19	0.6	17.14	3.4	33.97	6.0
4月末	9,258	4.0	9.73	△ 2.9	87.94	5.8	7.85	2.9	95.26	0.7	17.08	3.0	33.78	5.4
5月末	9,287	4.3	9.77	△ 2.5	86.35	3.8	7.91	3.7	94.73	0.1	17.05	2.8	33.44	4.3
6月末	9,295	4.4	9.58	△ 4.4	88.97	7.0	7.82	2.5	95.50	1.0	16.54	△ 0.2	33.31	3.9
7月末	9,344	5.0	9.63	△ 3.9	87.39	5.1	7.83	2.6	95.92	1.4	16.45	△ 0.8	33.14	3.4
8月末	9,450	6.1	9.77	△ 2.5	86.94	4.6	7.93	3.9	97.03	2.6	16.79	1.3	32.42	1.1
9月末	9,477	6.4	9.71	△ 3.1	84.89	2.1	8.12	6.4	95.19	0.6	16.98	2.4	33.21	3.6
(期末)2014年10月20日	9,351	5.0	9.67	△ 3.5	85.07	2.3	7.91	3.7	94.00	△ 0.6	16.37	△ 1.3	32.38	1.0

年 月 日	韓 国 ウ ン ト 為 替 レ ー ト		マレーシア・リンギット 為 替 レ ー ト		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		カナダ・ドル 為 替 レ ー ト		トルコ・リラ 為 替 レ ー ト		公 社 債 組 込 率
	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	騰 落 率	%	
(期首)2013年10月21日	円	%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
	9.25	—	31.02	—	45.18	—	95.26	—	49.79	—	95.6
10月末	9.32	0.8	31.24	0.7	44.96	△ 0.5	94.06	△ 1.3	49.27	△ 1.0	96.6
11月末	9.69	4.8	31.69	2.2	44.18	△ 2.2	96.78	1.6	50.76	1.9	96.8
12月末	10.00	8.1	32.00	3.2	45.08	△ 0.2	98.42	3.3	48.91	△ 1.8	95.9
2014年1月末	9.54	3.1	30.82	△ 0.6	42.68	△ 5.5	92.19	△ 3.2	45.32	△ 9.0	96.3
2月末	9.60	3.8	31.11	0.3	43.94	△ 2.7	91.62	△ 3.8	46.15	△ 7.3	95.7
3月末	9.67	4.5	31.55	1.7	45.50	0.7	93.17	△ 2.2	47.41	△ 4.8	96.0
4月末	9.99	8.0	31.44	1.4	45.87	1.5	93.70	△ 1.6	48.38	△ 2.8	95.3
5月末	9.99	8.0	31.63	2.0	45.66	1.1	93.79	△ 1.5	48.69	△ 2.2	96.0
6月末	10.02	8.3	31.55	1.7	46.21	2.3	95.04	△ 0.2	47.68	△ 4.2	97.7
7月末	10.05	8.6	32.26	4.0	45.77	1.3	94.28	△ 1.0	48.28	△ 3.0	96.7
8月末	10.24	10.7	32.84	5.9	46.30	2.5	95.53	0.3	48.00	△ 3.6	97.4
9月末	10.38	12.2	33.40	7.7	44.73	△ 1.0	98.04	2.9	48.05	△ 3.5	94.1
(期末)2014年10月20日	10.11	9.3	32.75	5.6	43.98	△ 2.7	95.01	△ 0.3	47.68	△ 4.2	96.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注3) 韓国ウォンは100ウォン単位です。

## ダイワ高金利通貨マザーファンド

### 【運用経過】

当ファンドの市況、基準価額変動の理由、運用経過などについて、前半（2013年10月22日～2014年4月21日）と後半（2014年4月22日～2014年10月20日）に分けてご報告いたします。

#### ◆前期における「今後の運用方針」

主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

(2013. 10. 22～2014. 4. 21)

#### ◆海外短期債券市況

ブラジル、トルコ、南アフリカ、ニュージーランドが政策金利を上げました。ブラジルでは、インフレ懸念が高まっていることに対して、中央銀行が警戒姿勢を強めたことから複数回にわたって利上げが行なわれました。トルコと南アフリカでは、新興国への懸念が強まる中、自国通貨安の警戒を背景に予想外の利上げが行なわれました。

一方、メキシコは政策金利を下げました。ただし、声明文において追加利下げの可能性に対して消極姿勢を示したこともあり、その後は据え置きとなりました。

#### ◆為替相場

為替相場は、米国景気に対する懸念が和らぐ中、市場のリスク選好の強まりから日米で株高となり、当ファンドが投資している通貨はおおむね円安傾向となりました。2014年1月には、米国で量的金融緩和の縮小が開始され株式市場や一部新興国市場が動揺したことなどから市場のリスク回避傾向が強まり、トルコ・リラや南アフリカ・ランドなどの新興国通貨を中心に下落に転じました。しかし、トルコや南アフリカでは政策金利を上げるなど各国中央銀行が対策を講じたこともあり、2月以降は安全需要の後退から新興国通貨に徐々に買い戻しの動きが入り、上昇傾向に転じました。また、ブラジルおよびニュージーランドの利上げやオーストラリアの利下げ観測の後退等を受け、ブラジル・レアルやオセアニア通貨の上昇幅は大きくなりました。

#### ◆運用経過と基準価額の推移

##### 【運用経過】

主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

##### 【基準価額変動の主な要因（プラス要因：(+)）】

- (+) 投資している債券などからの利息収入
- (+) 投資している通貨が円に対しておおむね値上がりしたこと

##### 【通貨別配分比率】

- 期首～2013年10月末
  - (12.5%) ブラジル・レアル、南アフリカ・ランド、メキシコ・ペソ
  - (10.0%) マレーシア・リングgit、ニュージーランド・ドル、オーストラリア・ドル、ポーランド・ズロチ
  - (7.5%) 韓国ウォン、ノルウェー・クローネ、カナダ・ドル
- 2013年11月～2014年1月末
  - (12.5%) トルコ・リラ、ブラジル・レアル、南アフリカ・ランド
  - (10.0%) メキシコ・ペソ、マレーシア・リングgit、ニュージーランド・ドル、オーストラリア・ドル
  - (7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ

- (3) 2014年2月～2014年4月21日
  - (12.5%) ブラジル・レアル、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド
  - (10.0%) メキシコ・ペソ、マレーシア・リングgit、ニュージーランド・ドル、オーストラリア・ドル
  - (7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ

(注) 為替や組入資産価格の変動などにより、実際の組入比率は異なることがあります。当ファンドでは、運用の効率化を図るため、外国為替予約取引等を利用しておりますので、通貨配分比率と外国公社債の通貨別組入比率が大きく異なる場合があります。

##### 【債券について】

当期間を通じて残存期間1年以内の短期債券に投資しました。ポートフォリオの平均残存期間は180日程度以内に維持しました。組入債券の格付けについては取得時A格以上としました。

##### 【基準価額の推移】

期首：8,903円 2014年4月21日：9,261円 勝落率：4.0%

##### 【基準価額変動の理由】

- 当ファンドの投資している外貨の値動きによって、基準価額は変動しました。当期間を通じて為替相場がおおむね円安になったことが、基準価額の値上がり要因となりました。
- 債券価格の変動および利息収入によって、基準価額は変動しました。債券価格については、当ファンドが投資している債券の残存期間が短いことから値動きは限定的でした。利息収入については、安定的に基準価額の値上がりに寄与しました。

(2014. 4. 22～2014. 10. 20)

#### ◆海外短期債券市況

ニュージーランド、マレーシア、南アフリカは政策金利を上げました。特にニュージーランドでは、物価上昇懸念が高まっていることに対して中央銀行が警戒姿勢を強めたことから、複数回にわたって利上げが行なわれました。

一方、韓国、ポーランド、トルコ、メキシコは政策金利を下げました。トルコでは新興国懸念に伴う不確実性の低下や流動性の改善等を背景に、また韓国では中央銀行の成長見通しの下方修正や低インフレに対する警戒から、複数回にわたって利下げが行なわれました。

#### ◆為替相場

為替相場は、アジア通貨であるマレーシア・リングgitや韓国ウォンは円安傾向となりましたが、欧州通貨やブラジル・レアルなど、その他の通貨は横ばいから円高傾向となりました。2014年4月22日より6月中旬にかけては、地方選挙での与党の勝利や中央銀行の金融引締め姿勢が好感されたトルコ・リラが対円で上昇基調となりました。しかしその後、ウクライナや中東情勢をめぐる地政学リスクの高まりなどから、地理的に近いポーランド・ズロチやトルコ・リラなどの新興国通貨を中心に対円で下落基調を強めました。8月以降は、米国における早期利上げ観測等を受けた円安米ドル高の流れを受けて、当ファンドの投資している通貨全般に円安傾向となりました。その中でも追加利上げ期待が残ったマレーシア・リングgitなどは底堅い推移となりました。一方で、中央銀行が利上げを打ち止めたニュージーランド・ドルや、大統領選挙での政権交代期待が後退したブラジル・レアルなどは、9月以降対円で下落しました。

#### ◆運用経過と基準価額の推移

##### 【運用経過】

主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、

安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないました。

【基準価額変動の主な要因（プラス要因：(+)、マイナス要因（-））】

- (+)投資している債券などからの利息収入
- (-)投資している通貨が円に対しておおむね値下がりしたこと

【通貨別配分比率】

- (1) 2014年4月22日～2014年4月末  
(12.5%) トルコ・リラ、ブラジル・リアル、南アフリカ・ランド  
(10.0%) メキシコ・ペソ、マレーシア・リングgit、ニュージーランド・ドル、オーストラリア・ドル  
(7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ
- (2) 2014年5月～2014年7月末  
(12.5%) ブラジル・リアル、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド  
(10.0%) メキシコ・ペソ、マレーシア・リングgit、ニュージーランド・ドル、オーストラリア・ドル  
(7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ
- (3) 2014年8月～期末  
(12.5%) ブラジル・リアル、トルコ・リラ、南アフリカ・ランド  
(10.0%) ニュージーランド・ドル、マレーシア・リングgit、メキシコ・ペソ、オーストラリア・ドル  
(7.5%) ポーランド・ズロチ、韓国ウォン、ノルウェー・クローネ

(注) 為替や組入資産価格の変動などにより、実際の組入比率は異なることがあります。当ファンドでは、運用の効率化を図るため、外国為替予約取引等を利用しておりますので、通貨配分比率と外国公社債の通貨別組入比率が大きく異なる場合があります。

【債券について】

当期間を通じて残存期間1年以内の短期債券に投資しました。ポートフォリオの平均残存期間は180日程度以内に維持しました。組入債券の格付けについては取得時A格以上としました。

【基準価額の推移】

2014年4月21日：9,261円 期末：9,351円 騰落率：1.0%

【基準価額変動の理由】

- ・当ファンドの投資している外貨の値動きによって、基準価額は変動しました。当期間を通じて為替相場がおおむね円高になったことが、基準価額の値下がり要因となりました。
- ・債券価格の変動および利息収入によって、基準価額は変動しました。債券価格については、当ファンドが投資している債券の残存期間が短いことから値動きは限定的でした。利息収入については、安定的に基準価額の値上がりに寄与しました。

【今後の運用方針】

今後も、主として相対的に金利水準の高い複数の通貨を選定し、残存期間1年以内の外貨建ての債券および短期金融資産に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2013年10月22日から2014年10月20日まで)

		買付額	売付額
外	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 国債証券 204	千オーストラリア・ドル ( 204 500)
		特殊債券 1,211	( 1,205 1,500)
		社債券 11,828	( 6,070)
	ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 社債券 2,363	千ニュージーランド・ドル ( 2,400)
		トルコ	千トルコ・リラ 特殊債券 199
	社債券 6,999		( 7,000)
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 特殊債券 —	千ノルウェー・クローネ ( 7,534 1,600)	
	社債券 1,002	( 1,000)	
メキシコ	千メキシコ・ペソ 国債証券 25,359	千メキシコ・ペソ ( 7,451 25,660)	
	ブラジル	千ブラジル・リアル 国債証券 7,861	千ブラジル・リアル ( 870 6,000)
特殊債券 2,599		( 5,078 —)	
韓 国	千韓国ウォン 国債証券 2,618,867	千韓国ウォン ( 351,203 2,670,000)	
	マレーシア	千マレーシア・リングgit 国債証券 11,331	千マレーシア・リングgit ( 774 11,350)
南アフリカ		千南アフリカ・ランド 特殊債券 39,809	千南アフリカ・ランド ( 70,350)
	社債券 7,382	( 5,500)	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 国債証券 10,264	千ポーランド・ズロチ ( 2,212 10,550)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

# ダイワ高金利通貨マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2013年10月22日から2014年10月20日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄		銘 柄	
	千円		千円
RABOBANK NEDERLAND (オランダ) 8% 2014/3/17	219,962	LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK (ドイツ) 7.52% 2013/12/18	176,207
Poland Government Bond (ポーランド) 2014/7/25	206,258	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT (国際機関) 3.25% 2014/4/14	129,444
Mexican Bonos (メキシコ) 9.5% 2014/12/18	204,142	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.5% 2014/4/23	91,867
Malaysia Treasury Bill (マレーシア) 2014/10/24	179,381	Poland Government Bond (ポーランド) 2014/7/25	73,848
Malaysia Treasury Bill (マレーシア) 2014/6/6	178,585	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.2% 2014/10/15	50,375
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2014/1/1	174,274	MEXICAN FIXED RATE BONOS (メキシコ) 8% 2013/12/19	46,173
RABOBANK NEDERLAND AU (オランダ) 6.75% 2014/7/3	133,287	KOREA TREASURY BOND (韓国) 5.25% 2014/3/17	26,177
KOREA TREASURY BOND (韓国) 4.25% 2014/9/10	131,508	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2014/4/1	25,768
KOREA TREASURY BOND (韓国) 3.25% 2015/6/10	130,673	MALAYSIAN GOVERNMENT (マレーシア) 5.094% 2014/4/30	24,374
Poland Government Bond (ポーランド) 5.5% 2015/4/25	128,796	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 6.25% 2015/4/15	19,873

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

作 成 期	区 分	当 期			組入比率	うちBB格 以下組入 比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		額 面 金 額	評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額						
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 5,566	千オーストラリア・ドル 5,646	千円 530,734	% 31.3	% —	% —	% —	% 31.3
	ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 800	千ニュージーランド・ドル 800	68,101	4.0	—	—	—	4.0
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 22,500	千メキシコ・ペソ 22,757	180,012	10.6	—	—	—	10.6
	ブラジル	千ブラジル・レアル 4,850	千ブラジル・レアル 4,747	208,782	12.3	—	—	—	12.3
	韓国	千韓国ウォン 1,250,000	千韓国ウォン 1,259,100	127,295	7.5	—	—	—	7.5
	マレーシア	千マレーシア・リンギット 5,750	千マレーシア・リンギット 5,748	188,249	11.1	—	—	—	11.1
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド 21,560	千南アフリカ・ランド 21,477	207,684	12.3	—	—	—	12.3
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 3,800	千ポーランド・ズロチ 3,871	125,373	7.4	—	—	—	7.4
	合 計	—	—	1,636,233	96.6	—	—	—	96.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		銘 柄	種 類	当 期		末		償還年月日
				年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
オーストラリア		National Australia Bank Ltd	社 債 券	5.5000	500	507	47,720	2015/07/01
		GE Capital Australia Funding Pty Ltd	社 債 券	7.0000	300	308	28,993	2015/07/16
		GE Capital Australia Funding Pty Ltd	社 債 券	6.5000	600	611	57,502	2015/05/26
		RABOBANK NEDERLAND AU	社 債 券	5.6250	186	190	17,861	2015/09/14
		GE Capital Australia Funding Pty Ltd	社 債 券	7.0000	180	181	17,029	2014/12/22
		JPMorgan Chase & Co	社 債 券	6.7500	500	507	47,666	2015/03/11
		MORGAN STANLEY	社 債 券	7.2500	200	204	19,262	2015/05/26
		Barclays Bank PLC/Australia	社 債 券	6.7500	550	566	53,214	2015/08/17
		Toyota Motor Credit Corp	社 債 券	5.7500	400	400	37,636	2014/11/03
		Toyota Motor Credit Corp	社 債 券	6.0000	300	302	28,429	2015/02/02
		HSBC Bank PLC	社 債 券	6.7500	300	304	28,607	2015/03/12
		Commonwealth Bank of Australia	社 債 券	6.2500	700	705	66,302	2015/01/20
		Westpac Banking Corp	社 債 券	6.3750	350	355	33,393	2015/04/08
		Westpac Banking Corp	社 債 券	6.2500	500	501	47,114	2014/11/18
通貨小計	銘柄数	14銘柄						
	金 額				5,566	5,646	530,734	
				%	千ニュージーランド・ドル	千ニュージーランド・ドル	千円	
ニュージーランド		Commonwealth Bank of Australia	社 債 券	5.2500	800	800	68,101	2014/11/10
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				800	800	68,101	
				%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
メキシコ		Mexican Bonos	国債証券	9.5000	22,500	22,757	180,012	2014/12/18
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				22,500	22,757	180,012	
				%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
ブラジル		Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	3,300	3,229	142,019	2015/01/01
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.2500	650	626	27,546	2015/09/25
		African Development Bank	特殊債券	9.0000	900	891	39,217	2015/07/31
通貨小計	銘柄数	3銘柄						
	金 額				4,850	4,747	208,782	
				%	千韓国ウォン	千韓国ウォン	千円	
韓国		KOREA TREASURY BOND	国債証券	3.2500	1,250,000	1,259,100	127,295	2015/06/10
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				1,250,000	1,259,100	127,295	
				%	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット	千円	
マレーシア		Malaysia Treasury Bill	国債証券	—	5,750	5,748	188,249	2014/10/24
通貨小計	銘柄数	1銘柄						
	金 額				5,750	5,748	188,249	

# ダイワ高金利通貨マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千南アフリカ・ランド	千円	
南アフリカ	KOMMUNALBANKEN	特殊債券	5.2000	3,340	3,315	32,056	2015/03/23
	KOMMUNALBANKEN	特殊債券	6.6800	2,500	2,490	24,078	2015/02/24
	KOMMUNALBANKEN	特殊債券	6.8100	1,400	1,396	13,501	2015/06/12
	MUNICIPALITY FINANCE PLC	特殊債券	7.4700	1,500	1,504	14,548	2015/04/17
	MUNICIPALITY FINANCE PLC	特殊債券	7.0000	1,000	998	9,655	2015/08/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	8.0100	1,400	1,400	13,541	2014/11/10
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	8.0100	1,800	1,800	17,410	2014/11/10
	INTL BK RECON & DEVELOP	特殊債券	7.0200	2,000	1,993	19,277	2015/09/10
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	7.4000	1,000	1,002	9,692	2015/05/28
	EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	6.7000	940	937	9,069	2014/12/08
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	6.5000	1,800	1,793	17,339	2015/06/22
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	7.0000	1,030	1,027	9,934	2015/01/05
	RABOBANK NEDERLAND	社 債 券	5.0500	1,850	1,817	17,577	2015/07/27
	通貨小計	銘柄数 金 額	13銘柄		21,560	21,477	207,684
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	5.5000	3,800	3,871	125,373	2015/04/25
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		3,800	3,871	125,373	
合 計	銘柄数 金 額	35銘柄				1,636,233	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2014年10月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,636,233	96.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	61,541	3.6
投 資 信 託 財 産 総 額	1,697,775	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月20日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.00円、1ニュージーランド・ドル=85.07円、1メキシコ・ペソ=7.91円、1ブラジル・リアル=43.98円、100韓国ウォン=10.11円、1マレーシア・リンギット=32.75円、1南アフリカ・ランド=9.67円、1ポーランド・ズロチ=32.38円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,676,771千円)の投資信託財産総額(1,697,775千円)に対する比率は、98.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年10月20日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,541,641,136円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	22,642,757
公 社 債 (評価額)	1,636,233,700
未 収 入 金	851,534,880
未 収 利 息	17,361,573
前 払 費 用	13,868,226
(B)負 債	848,243,068
未 払 金	848,243,068
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	1,693,398,068
元 本	1,810,901,411
次 期 繰 越 損 益 金	△ 117,503,343
(D)受 益 権 総 口 数	1,810,901,411口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	9,351円

\* 期首における元本額は2,331,392,109円、当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は520,490,698円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ高金利通貨ファンド（毎月決算型）1,810,901,411円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,351円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は117,503,343円です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	14 ( 14)
合 計	14

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■損益の状況

当期 自2013年10月22日 至2014年10月20日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	112,462,538円
受 取 利 息	112,462,538
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△ 16,870,301
売 益	147,958,521
買 損	△ 164,828,822
(C)そ の 他 費 用	△ 2,894,360
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	92,697,877
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 255,691,918
(F)解 約 差 損 益 金	45,490,698
(G)合 計 (D+E+F)	△ 117,503,343
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	△ 117,503,343

(注) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。